



グローバル COE「炭素資源学」・JCOAL 公開講座～私たちの未来を支えるエネルギーと生活を考えよう～を開催

概要

福岡サイエンスマンスの一環として、九州大学・福岡女子大学グローバル COE プログラム「新炭素資源学」は、財団法人 J-COAL 等と共催で、11 月 1 日（日）に九州大学筑紫キャンパスで公開講座を開催します。石炭等炭素資源の利用と、太陽電池、水素等他のエネルギーを総合して低炭素社会を考える講演会と、市民の皆さんと一緒に楽しむパネル討論、実験体験、電気自動車や有機 EL テレビの展示やエコキュート体験、研究室公開、等、を開催します。

■背景

鳩山首相が 1990 年比 25%温暖化ガス削減を表明する等、地球温暖化問題に対応して低炭素社会を作ろうという活動が盛んになっています。温暖化ガス削減への国民の理解と地道な努力、自然エネルギーの利用、省エネルギーの推進等に貢献する革新的な科学技術の開発が計画されています。しかしながら、発展途上国の急速な経済発展に伴うエネルギー需要には、新技術はすぐには追いつくことができず、確実なエネルギー源である、石炭や石油等炭素資源の「賢い」利用をグローバルな視点で推進しなければ現実問題は解決できません。また、炭素資源は人類の生活になくてはならないプラスチック等の原料としてもかけがえのない物質です。低炭素社会を作る石炭等の炭素資源の「賢い」利用法を市民の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

■内容

九州大学・福岡女子大学グローバル COE プログラム「新炭素資源学」は、平成 20 年度より、地球への環境負荷なき炭素資源利用の新しい学理の創造と、実践的な先端研究を通じた若手研究人材育成をめざして事業を実施しています。今回、財団法人 J-COAL 等と共催し、九州電力(株)等の協力を得て、わが国のエネルギー問題を石炭等の炭素資源を中心に考える公開講座を開催します。公開講座では、産官学の専門家による講演会のほか、市民の皆さんと一緒に楽しむパネル討論、実験体験、エネルギーを実地で知る展示や体験コーナー、研究室公開、等を実施します。

■効果

「低炭素社会を炭素資源の賢い利用で作る」ことは、新炭素資源学 COE の目標ですが、COE での先端研究の成果、研究を通じた人材育成の成果は、その実践の場においては、市民のみならず、アジアを中心とした外国の市民の皆さんの理解と協力を得て初めて問題が解決に向けて動き出します。低炭素社会実現のためには、実は石炭など炭素資源が大事な役割を果たすことを、本公開講座で、みなさんに理解していただきたいと思います。

■今後の展開

今後とも、新炭素資源学を市民の皆さんと作り上げていくための、わかりやすい情報公開の場として、公開講座を開催していく予定です。また、もう少し専門的な内容を知りたい方のために、世界的な講師を招聘した公開シンポジウムで未来の豊かな人類生活を維持するための基本問題を討論する場として、11 月 2 日～3 日には新炭素資源学拠点主催の国際シンポジウムが筑紫キャンパスで開催され、新炭素資源学に関する先端の科学技術の成果発表と討論をおこないます。

【お問い合わせ】

G-COE「新炭素資源学」事務局

電話：092-583-7617、FAX：092-583-7619、Mail：ncrs@cm.kyushu-u.ac.jp

G-COE 拠点リーダー：永島英夫

電話：092-583-7819、携帯：090-2511-5899 Mail：nagasima@cm.kyushu-u.ac.jp